

給湯水・冷水等がある場合、  
 区別するため、記入する。

(記入例)

# 残留塩素等検査実施記録票 (飲料水)

ビル名 (系統名)	世田谷〇〇ビル
実施年月日	〇〇年 11月分

点 検 日 時			検 査 者	検査 (採水) 場所 ( 1 F 給湯室 )					備 考
日	曜日	時 刻		遊 離 残留塩素	色	濁 り	臭 気	味	
1	火	09 : 10	世田谷太郎	0.4	○	○	○	○	
2	水	09 : 12	世田谷次郎	0.5	○	○	○	○	
3									
4									
5		:							
6		:							
7		:							
8		:							
9		:							
10		:							
11		:							
12		:							
13		:							
14		:							
15		:							
16		:							
17		:							
18		:							
19		:							
20		:							
21		:							
22		:							
23		:							
24		:							
25		:							
26		:							
27		:							
28		:							
29		:							
30		:							
31		:							

以下は省略しています。

測定方法を○で囲む。別の様式  
 の場合は、空きスペースに必ず  
 測定方法を明記する。

遊離残留塩素測定方法○で囲む 1.比色法(DPD法) 2.電流法 3.吸光光度法 4.ポーラログラフ法

※給湯の場合は遊離残留塩素の代わりに温度 (55℃以上) でも可 (備考欄に記入すること)